

事業番号	02 06 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	バス等振興対策事業費	部局	企画振興部交通政策局	課・室	交通政策課	
		実施期間	S47 ~	E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・人口減少の本格化に加え、コロナ禍が重なり、路線バスを始めとする公共交通を民間事業者の独立採算により維持していくことは困難な状況。
 ・アフターコロナを見据え、観光客を含む利用者の利便性向上を図る取組の必要性が増しているが、公共交通機関のキャッシュレス化や公共交通情報のオープンデータ化が遅れている。

2 事業目的

- ・持続可能な地域公共交通の確保・維持
- ・利用者が公共交通機関で目的地まで行く際に円滑に移動できる環境の整備

3 事業目的を達成するための取組

- ①地域間幹線バス路線の確保・維持
 ・当初予算のとおり
- ②持続可能で最適な地域公共交通システムの構築
 ・当初予算及び11月補正予算のとおり
- ③MaaSの基盤づくり
 ・当初予算のとおり
- ④燃料価格高騰対策及び公共交通等への転換促進
 ・バス・タクシー燃料価格高騰対策等経営支援事業（6月補正）の事業費確定による減額
 ※その他の事業は9月補正予算及び11月補正予算のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	地域間幹線バスの1日当たり輸送量	人	23.7	22.7	↘	—	—	22.7	△	地域間幹線バス路線を維持するため、1日当たり輸送量を指標として設定し、直近の実績値を維持することを目標とする。	
②	市町村による地域公共交通計画の策定件数（累計）	件	19	20	↗	22	↗	24	△	市町村の公共交通に対する取組を促進するため、地域公共交通計画の策定件数を目標として設定し、R5年度は支援を行う全ての市町村等で計画が策定されることを目標とする。	
③	地域連携ICカード導入に対する支援受入地域数	地域	—	—	—	—	—	1	△	公共交通機関のキャッシュレス化を推進するため、地域連携ICカード導入に対する支援受入地域数を目標として設定。R5年度は事業初年度であるため、1地域での支援受入を目標とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-4①	公共交通の充実をはじめ移動の利便性・快適性の向上	★公共交通機関利用者数	千人	2018 (H30)	104,813	2019 (R1)	98,307	2020 (R2)	69,077	2026 (R8)	100,000
1-4①	公共交通の充実をはじめ移動の利便性・快適性の向上	地域公共交通計画を策定している市町村数(累計)	市町村	2019 (R1)	31	2020 (R2)	34	2021 (R3)	35	2027 (R9)	53

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	238,437	765,288	306,225	△ 19,380	1,309,950	705,072	△	8.0
R4年度	25,484	619,066	878,100	△	1,522,650	568,575	1,221,059	4.0
R3年度	42,112	661,624	1,415,883	△	2,119,619	622,022	2,016,746	4.0

事業番号	02 06 01	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	バス等振興対策事業費		部局	企画振興部交通政策局	課・室	交通政策課

細事業No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	地域間幹線バス路線確保維持事業		384,913 千円	361,711 千円	予算現額 379,539 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域間幹線バス路線の運行欠損費に対する補助金	補助金	地域間幹線バス路線の確保・維持を図るため、乗合バス事業者が運行する地域間幹線バス路線の運行欠損費を補助 補助件数（想定）：7件（7者 29系統）、補助総額：160,324千円		
2	地域間幹線バス路線で使用するために購入した車両の減価償却費等に対する補助金	補助金	地域間幹線バスのバリアフリー化、老朽化対策を促進するため、乗合バス事業者が購入した低床バスの減価償却費等を補助 補助件数（想定）：2件（2者 16台）、補助総額：18,378千円		
3	県有民営による幹線バス路線確保対策事業	直接	地域間幹線バス路線の基盤強化を図るため、県がバス車両を購入し、地域間幹線バス路線を運行する乗合バス事業者に貸与 購入台数（想定）：7台、購入総額：200,837千円		

細事業No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	運輸事業振興助成補助金		310,595 千円	317,258 千円	予算現額 322,962 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	運輸事業振興助成補助金	補助金	バス・トラックの安全・安心な輸送の確保を図るため、長野県バス協会・長野県トラック協会が行う輸送サービスの改善や安全運行の確保等の取組に対して助成 補助件数（想定）：2件（2者）、補助総額：322,962千円		

細事業No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	みんなのタクシー利活用促進事業		3,600 千円	6,600 千円	予算現額 6,600 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	タクシー事業支援総合交付金	補助金	タクシー事業者の経営基盤を強化するため、事業者の運転手確保やバリアフリー化のための取組等を支援 UDタクシー導入補助台数（想定）：6台		

細事業No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
4	多角連携型モビリティ・ネットワーク形成事業		737 千円	738 千円	予算現額 743 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	多角連携型モビリティ・ネットワーク形成事業	直接	地域交通の課題解消を促進するため、市町村に対して暮らしの足の最適化促進の他、観光交通の充実等、多様な連携に対する助言等を行う専門家を派遣 専門家派遣市町村数（想定）：3市町村		

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
5	地域公共交通最適化推進事業	24,607 千円	40,232 千円	予算現額 24,268 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	持続可能で最適な地域公共交通の在り方検討事業	負担金	交通事業者・国・市町村等とともに、持続可能で最適な地域公共交通の在り方について検討を行い、抜本的な見直しを推進 負担金額:16,437千円	
2	地域公共交通計画策定支援事業	補助金	地域の交通課題の解決に向けた取組が生活圏を意識した区域で着実に進むよう、複数の市町村等で取り組む地域公共交通計画策定に係る費用を支援 補助件数(想定):2地域、補助総額 5,851千円	
3	公共交通情報オープンデータ活用事業	委託	公共交通の利用を促進するため構築した県内路線バスの時刻や経路等に関する情報を一元化したデータベースの維持・運営 データ更新に係る研修会開催数(想定):2回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
6	公共交通機関におけるキャッシュレス化推進事業	33,192 千円	5,592 千円	予算現額 31,176 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	地域連携ICカード導入支援事業補助金	補助金	県内公共交通機関におけるキャッシュレス化を推進するため、乗合バス事業者等に対し、地域連携ICカードの導入に係る費用を支援 補助件数(想定):1件、補助総額 31,176千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
7	貨物自動車運送事業燃料価格高騰対策支援事業	0 千円	309,797 千円	予算現額 238,437 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	貨物自動車運送事業者エコタイヤ導入支援事業	補助金	燃費向上によるコスト削減やCO2削減による環境負荷の軽減を図るため、エコタイヤを導入する貨物自動車運送事業者を支援 補助件数(想定):1件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
8	バス・タクシー燃料価格高騰対策等経営支援事業	0 千円	458,850 千円	予算現額 282,170 うち今回 補正額 -19,380 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	バス・タクシー燃料価格高騰対策等経営支援事業	交付金	県民生活を支える地域交通の運行を確保するため、コロナ禍における燃料価格高騰により厳しい経営環境にあるバス・タクシー事業者の運行継続に要する経費を助成(事業費確定による減額) 交付件数:245件(6補)	
2	バス燃料価格高騰対策等経営支援事業	交付金	県民生活を支える地域交通の運行を確保するため、燃料価格高騰により厳しい経営環境にある乗合バス事業者の運行継続に要する経費を助成 交付件数(想定):50件(11補)	

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
9	公共交通等利用促進事業		0 千円	0 千円	予算現額 20,000 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	マイカー移動からの転換等促進事業	委託	通勤におけるマイカー利用者の行動変容につながる情報提供や具体的な行動プランの提案に向けた調査・分析を実施し、その結果を踏まえ企業等に対し「公共交通等への転換を促すための具体的な交通行動プラン」を提案 対象（想定）：4地域		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
10	ドライバー等人材確保支援事業		0 千円	0 千円	予算現額 4,055 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ドライバー等人材確保支援事業	委託	県が設置した「地域就労支援センター」を活用し、求職者と事業者のマッチング機会を創出するとともに、求職者・企業双方に対してセミナーを実施することで、ドライバー等の人材確保を支援 対象（想定）：求職者向けセミナー：50人 事業者向けセミナー：60社		